



肢体不自由教育部門高等部作業班の紹介

高等部肢体不自由教育部門では、進路学習の一環として学年を超えた縦割りの作業班の取組を行っています。現在、紙すき班、ものづくり班、ペットボトル・缶つぶし班、事務班の4つがあり、月に1回の授業の中で、卒業後の生活をイメージしながら学習しています。



同じ学部内と言っても、担任でない教員やクラスの違う生徒と関わったり、違った環境の中での活動となったりすることで、生徒たちが社会に出るにあたって必要な力を身につけられるようにしています。

学校へ行こう週間

保護者の方や地域の方に授業の様子を見ていただき、学校や特別支援教育に対するご理解を深めていただく目的で「学校へ行こう週間」を実施します。本校は10月14日（火）・16日（木）・17日（金）の3日間、分教室は10月20日（月）です。他部門・他学部の授業参観もちろん可能です。本校保護者のみなさまには、事前申込みは不要ですので、是非この機会に授業見学をなさってみてください。

教室環境のこと

本校では、児童生徒のみなさんが、清潔で安心して学校生活を送れるように、教室内の生活空間を分けて使用しています。例えばトイレスペース、食事スペース、共用スペース等が、はっきりわかるような工夫をしています。今後も、生活の導線に合った環境作りを心がけるとともに、活動目的に応じた場所の工夫をしていきます。



「HAPPY? HAPPY! はにっぴー」は、中原養護学校ホームページに堂々連載中です。是非ご覧下さい。
はにっぴー誕生の秘密、くま誕生の瞬間など、はにっぴーをもっともっと好きになっていただけること間違いなしです。これからもはにっぴーとくまを、みなさんでかわいがって下さいね。